

横浜市立荏田東第一小学校 令和3年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

| 学校経営中期取組目標 |
|---|
| ○一人ひとりの子どもが安心して、豊かに過ごせる学校にします。 ・一人ひとりの子どもが学習に主体的に取り組み、「わかる楽しさ」「学び合う楽しさ」を実感できる授業づくりを推進します。 ・さまざまな教育活動を通して、豊かな感性を育み、自他を認め、大切にすることの人権感覚をもたせます。 ・保護者や地域との連携を図りながら、人と人、地域とのつながりを大切にします。 ・教職員相互の啓発や連携を大切に、子どものための活気ある学校運営組織を確立させます。 |

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

| 重点取組分野 | 取組目標 | 具体的取組 |
|--------|--|--|
| 健やかな体 | 心と体の成長を自覚しながら、望ましい生活習慣を身に付け、健康で安全な生活を送ろうと意識できるようにすることを目指す。 | ① 体力づくり月間には、児童の体力の実態に合わせ、重点的に取り組む運動を検討し、休み時間、集会等の時間を活用する。 ② 子ども自らが望ましい生活習慣を意識できるよう、学校保健委員会、集会等を活用し、情報発信に努める。 ③ 学校保健委員会での話し合いや決まったこと等を朝会や集会を活用し全校に伝え、家庭への発信も引き続き行う。 |
| 担当 | 体育部 | |

2 体育・健康に関する実態把握

| |
|--|
| (1) 体育・健康に関する実態 |
| ○休み時間に校庭で遊ぶ児童は固定されており、遊びの種類は少ない。 ○体力月間など、時間を設定すると前向きに取り組み、運動を楽しんでいる様子が見られる。 ○地域のスポーツクラブ(野球・サッカー・剣道など)があるが、所属している児童は学年により様々である。 ○放課後には校庭や地域の公園で体を動かしている児童が多い。 ○年間を通しての欠席者は少ないが、歯磨きや手洗いなどの衛生的な習慣が身につけている児童は少ない。 |
| (2) 体力の概要と要因の分析 |
| 新体力テストの結果から、全体的に平均を上回っている種目があり、合計点も平均を上回っている。特に20mシャトルラン、握力は、全国、都道府県平均を上回っている。一方でソフトボール投げは、男女ともに全国、都道府県平均より低い結果になっている。また、学年別に見ても、毎年平均を大きく下回っている。本校の実態を加味すると、体を動かす機会がないのではなく、効果的な運動方法や、継続して取り組んでいくことなどに課題が見られるのではないかと考えられる。 |

3 体育・健康に関する具体的取組

| 教科 | 道徳・特活・総合 |
|--|---|
| <p><体育科での取組></p> <p>○体づくり運動の中でいろいろな動きを経験し、運動の楽しさを味わえるようにする。また、様々な運動経験を通して「わかった」「できた」と味わえるような指導の工夫を継続して行う。</p> <p><他教科での取り組み></p> <p>○家庭科では食育との関連を図る。</p> | <p><道徳・特活・総合></p> <p>○道徳</p> <p>○横浜の時間</p> <p>○特別活動 (たてわり活動・給食指導・栄養士の先生による食育指導・保健指導・安全指導)</p> |
| 課外活動 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会の取組(年2回) ・体力月間(1月) → 運動委員会による休み時間の取組 ・保健委員会による虫歯予防、風邪予防 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの水泳教室 ・給食委員会による取組 ・集会委員会による集会(年間) |

令和3年度 荏田東第一小学校 体力向上1校1実践運動

〈名 称〉 運動機会の充実

〈ねらい〉 運動の機会の確保、心身の健康

〈内 容〉 学級・学年の仲間との運動の機会を確保し、遊びや運動を通して豊かな心の育成と体力の向上を図る。

例 週1回のロング昼休み

運動委員会による集会

体力月間の取組

体力テストの振り返りを生かす活動

体育の時間にボール投げの強化

指 標 各学級児童、担任による振り返り。

委員会児童、担当職員による振り返り。

全職員による振り返り。

体力テストの結果について個票で各自振り返り、課題を明らかにする。

* 令和3年度については状況に応じて実施の可否を検討